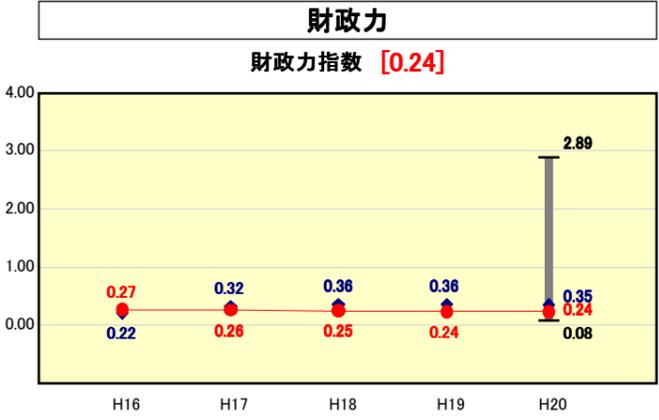


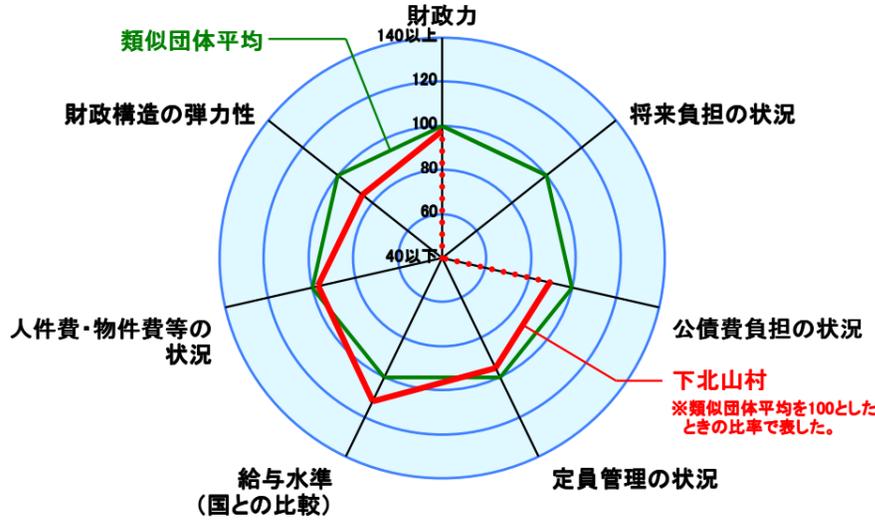
市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)



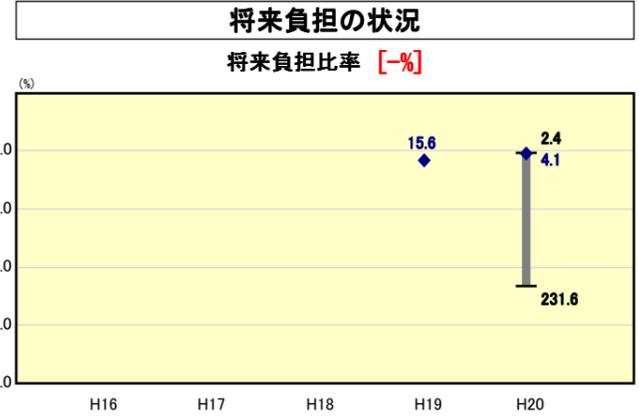
● 当該団体値
◆ 類似団体平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 25/61
全国市町村平均 0.56
奈良県市町村平均 0.45

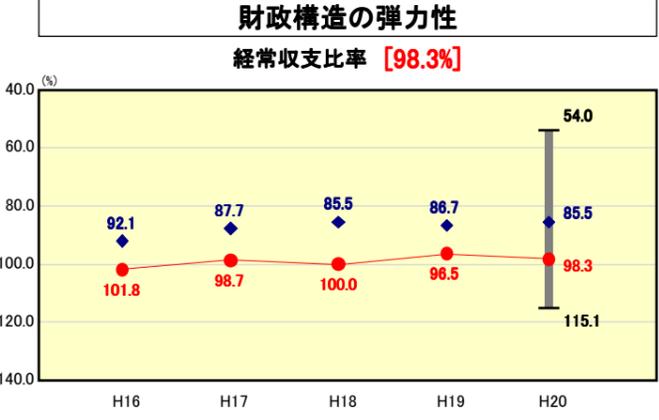
人口	1,228	人(H21.3.31現在)
面積	133.53	km ²
標準財政規模	1,131,412	千円
歳入総額	1,854,519	千円
歳出総額	1,808,918	千円
実質収支	37,812	千円



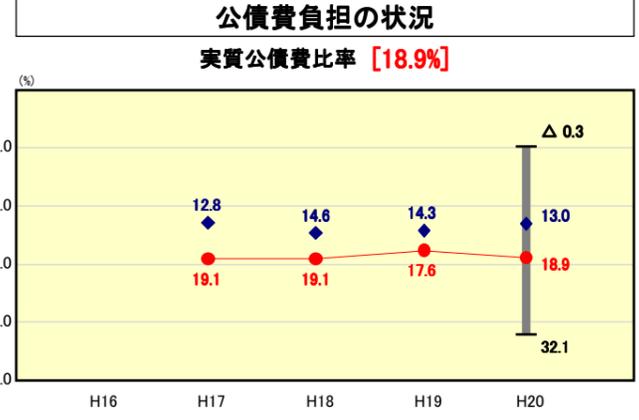
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



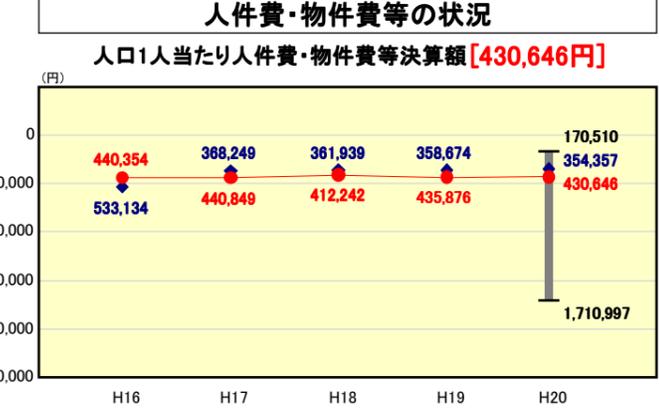
類似団体内順位 -/
全国市町村平均 100.9
奈良県市町村平均 165.0



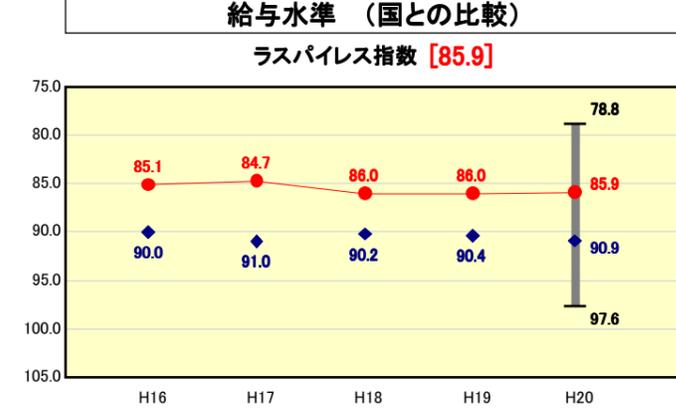
類似団体内順位 55/61
全国市町村平均 91.8
奈良県市町村平均 98.4



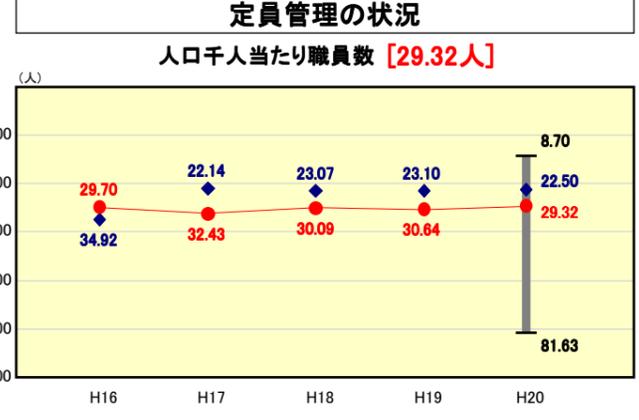
類似団体内順位 44/61
全国市町村平均 11.8
奈良県市町村平均 14.8



類似団体内順位 36/61
全国市町村平均 114,142
奈良県市町村平均 117,907



類似団体内順位 10/61
全国市平均 98.4
全国町村平均 94.6



類似団体内順位 38/61
全国市町村平均 7.46
奈良県市町村平均 8.19

※人員費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人員費には事業費支弁人員費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- ・財政力指数**
人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(H22年3月1日現在43.29%)に加え、村の中心産業といえる林業の低迷により財政基盤が弱く、類似団体平均を下回っている。組織の見直し、行政の効率化、歳出の徹底的な見直しに努め、財政の健全化を図る。
- ・経常収支比率**
前年度の数値より若干高く、依然、類似団体平均を上回っている。今後とも事務事業の見直しを更に進めるとともに、経常経費の削減に努める。
- ・ラスパイレス指数**
類似団体平均を下回っていて、県内の町村でも低い基準である。
- ・実質公債比率**
普通建設事業費に係る起債の償還等に伴い、類似団体平均を若干上回っている。今後も起債借入上限額を1億円以内とし、比率の抑制に努める。

- ・将来負担比率**
今後後世への負担を少しでも軽減するよう、新規事業の実施等について総点検を図り、財政の健全化を図る。
- ・人口1,000人当たり職員数**
過去からの新規採用抑制策により定年退職者については臨時職員等の移行により新たに補充を行わず、また、勧奨制度も取り入れ類似団体平均に近づける。
- ・人口1人当たり人員費・物件費等決算額**
人員費、物件費及び維持修繕費の合計額の人口1人当たりの金額が類似団体平均を下回っているのは、主に人員費が要因となっている。今後はコスト低減と適切な定員管理に努める。